

7/8(木) 司会: 本倉

2000年.

瀬尾『音楽授業における教授行為に関する研究』

(福井大, 篠原秀夫)

教師 ↔ 生徒のコミュニケーション

教授行為... ① 言葉

② 音楽

経験豊富な教師 → 音で働きかける.

指導言の例 3つ. → どうしてとて...か分からない

→ { ★ 具体的な指示が 生徒に分かりやすい
『分かりやすい』 & 『適切さ』
★ 間接的な指示の方がよい.

このためには.....?

教材や教育内容の細かな分析.

教材研究 (表現が生きてくる箇所把握)

言葉が表現 (効果的な指導言)

(場面においての指導言)

教授行為の課題... ① 伴奏

② 範唱, 範奏.

Q. 「初任者(3年目)とベテラン(19年目)の比較」が正しい?

A. この論文では特に書かれてない。

Q. 「指導言をふやす」「理由を明らかにする」この論拠は?

A. ちゃんと分からない。

Q. なんで指導言に重点をおいているのか?

A. 言葉が かくく 考えられてきたから.....??

青木. これまで探した論文, 5つ.

P. 5年

① 「頭おきた？」 → 生徒どおしの笑い.
(例) おまえおきてはいったろー! はあー!

② 録音をきいた時 → 一番笑いがおきた。
あんな笑いではない。

③ パート練で教師にちふかいを出している時。

④ 「先王の方が 3mm F」 → 教師がそのことについてコメント
に時に笑いおきる。

L. 6年.

① 教師が自分の声をきくとき。

② グループ練から全体へ → 移動中に笑いおきる

③ 教師につられて生徒笑う。

④ 生徒の発言に対して教師がジェスチャーを加えた時。

教師は常に生徒を笑わせることを考える!!

Q. 教師が何か働きかけた笑う? それとも生徒だけ?

A. できれば教師側から何か働きかけて笑う笑いがほしい。
教師のリアクションに重点をおく。

共通点は何か? → なせ笑ったのか。

意図的につかえるとなおいい。

城間 『音楽の授業における日本音楽』

先行研究収集 → 7つ

- ① 「鹿踊り」→生徒の中に伝承活動している生徒がいたのがきっかけ
- ② 音楽の教材化
- ③ 伝承活動を中心に音楽授業で
- ④ 週1必修クラブで。郷土の伝統芸能
- ⑤ 総合学習で 『江差追分』
- ⑥ 選取でとり入れ
- ⑦ 難しくとよく分らない

Q. 大まかな分析は?

A. 生徒の反応を詳しく分析。
地域のものを集めている。

Q. 共通点は (成果など)?

A. 伝承者がいなくなって音楽に取り入れた。
「大切にしていきたい」生徒のアンケート結果。

音楽的な成長は? そもそも音楽の授業の目的は?

上山

(4年生) ... 月の歌、リコーダー、歌唱(5曲)

「エーデルワイスの低音をひけるようにしよう」

- 反応
- ① ほとんどは積極的、一部消極的 (歌唱)
 - ② 男女の協力あり。グループ学習で、女子が男子に
おしえる。

(6年生) ... 月の歌、リコーダー (ピッコロレベル)、歌唱(3曲)

- ① 歌う声小さい (特に男子)
- ② 反応が少しいい。
- ③ 歌唱より楽器が積極的。
- ④ 男女の協力あまりなし。(取っかかし)

『教育音楽』96'8月 → アンケート特集

Q. 指導どうだった点、いい点 → A. 高学年歌唱と兼がる。

A. 高学年でも低抵抗にうたう。
男子元気なうたう

一部